

平成 25 年度日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞「奨励賞」



大久保 幸 積（おおくぼ ゆきつむ）

社会福祉法人幸清会特別養護老人ホーム幸豊ハイツ

1954 年 6 月 29 日生まれ

【授賞理由】

大久保氏は今日に至るまで、理想の認知症ケアを提供するための大前提である介護施設の健全な経営・運営に心血を注ぎ、その手法は近隣地域のみならず全国の関係施設にひとつの模範を示した。また、永年にわたる認知症ケアに関する研究活動においても、介護のあり方を広く社会に訴える中心的な役割を担った。

【略歴】

1977 年 3 月	札幌大学経済学部卒業
1976 年 2 月～1977 年 11 月	特別養護老人ホーム幸楽園
1977 年 11 月～1985 年 11 月	養護老人ホーム幸生園
1985 年 11 月～	特別養護老人ホーム幸豊ハイツ
1999 年 4 月～	社会福祉法人幸清会
2006 年～	社会福祉法人大滝福祉会

【褒賞】

藍綬褒章（2011）

【業績および功績】

認知症高齢者の分野において、約 40 年にわたり高齢者福祉施設や事業所の経営・運営に尽力した。その間、実践課題である認知症ケアの質的な充実を遂行するため、人材育成およびケア環境の向上に目標を定め活動を展開している。

また、自らも向上心を忘れることなく国内外での研修を修め、得た知識を還元するために年平均 50 回以上の講演、研修の企画に携わっている。一方、1995 年に就任した北海道痴呆性老人対策推進検討委員会委員をはじめ、各団体の役職を歴任し、各所において政策提言も行っている。近年では、認知症介護研究・研修東京センターを中心とした「ひもときシート」の開発の一役を担った。

【主な著書・論文】

- 1) 大久保幸積：本人のしたいを実現するひもときシート活用術（全 5 回）．おはよう 21（2012）．
- 2) 大久保幸積：認知症高齢者の BPSD 事例とその対応（全 6 回）．認知症ケアの最前（2011）．
- 3) 大久保幸積：尊厳を支えるケアをどう実現するか．現代の社会福祉 100 の論点（2011）．
- 4) 井出 訓，大久保幸積，ほか：認知症の人のサポートブック．中央法規出版，東京（2011）．
- 5) 加藤伸司監修：認知症高齢者 BPSD 事例 記録表現集．日総研出版，東京（2011）．
- 6) 中島紀恵子，大久保幸積，ほか：グループホームケア 痴呆の人々のケアが活きる場所．日本看護協会出版会，東京（2011）．